

2010/07/23

仮想化インフラ・ワークショップ [05] -XaaS DAY-

クラウド事業者パネル
～雲の中の人だけど何か聞きたいことある?～

GMO ホスティング&セキュリティ(株)
シェアードホスティング事業本部 土居 昭夫



弊社について

- 会社概要 GMOホスティング&セキュリティ (株)
 - 創業 平成5年12月18期目
 - 資本金 9億0,832万円 (平成22年3月末時点)
 - 2009年度実績 (連結)
 - 売上 7,594 (百万)
 - 経常利益 1,159 (百万)
 - 主な事業 ホスティング事業 (アイル・ラピッドサイト・ロケットネット他)、セキュリティ事業 (SSL証明書) その他にも翻訳マッチングなど。
 - See Also: <http://www.gmo-hs.com/>



私について

■ 自己紹介

- 汎用機op、プログラマなどを経て(株)アイルに入社。
※(株)アイルは後にGMOインターネットに買収され、GMO-HSとなります。
- 共用ホスティングに関わって早十年。
FreeBSD/Linuxがメインです。
- 現在のお仕事は共用ホスティング事業の事業本部長をやらせていただいています。クラウドに関しては全社課題として意欲的に取り組んでいるところです。
- doi@gmo-hs.com / twitter ID : znrk

サービス紹介

今回は、弊社の True CLOUD を紹介させていただきます。（2010/3月 提供開始）



See: <http://www.truecloud.jp/>

- サービス提供の背景
- サービス概要
- 特徴
- 運用面
- 問い合わせの傾向

サービス紹介 - サービス提供の背景

ホスティング事業者として当然の選択です。
拡大解釈すれば、ホスティングは原初的なクラウドであるといえます。

よって、
顧客利益増大のために、クラウドホスティングへの対応・進化は避けられない。

あと、IR的n(ry

サービス紹介 - サービス概要

フレキシブルなリソースコントロールが可能なCDN対応IaaS型パブリッククラウド

簡単に表現すると、

- 要するにVPS
- 自動でリソース利用量を増やせる
- AkamaiのCDNが使える
- 共用クラウド

サービス紹介 - サービスの特徴

- Akamai CDN を「簡単に」利用できる
 - CDNってなに？
 - コンテンツの大量配信に特化したネットワークサービス。ホスティング屋も利用者もうれしいサービス。
- フレキシブルVPS
 - リソース利用量の増減がシームレスかつ簡単に利用できる。
 - 最適な利用量でコストの最適化ができる。

サービス紹介 - サービスの特徴

- デイリーノード
 - あらかじめスケジュールした日にVPSをスケールアップできる。
→ 広告のスケジュールに合わせてられる。
- オートスケールアップ
 - 2chにさらされた、ブログがうっかり炎上した、とか、急にやってきた多い日にも安心です。

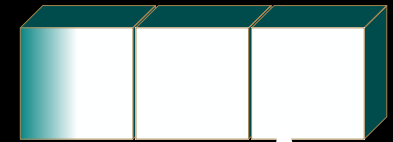
サービス紹介 - サービスの特徴

フレキシブルVPS

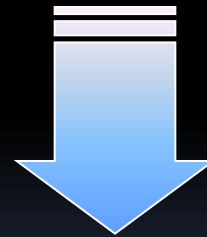
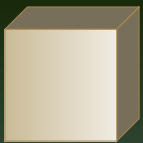
3ノード束ねて
1つのVPS
1.8GHz
1125MB
30GB
750GB



+



1ノードは、
0.6GHz相当のCPU
375MBのメモリ
10GのHDD
250GBの転送量
のユニット。

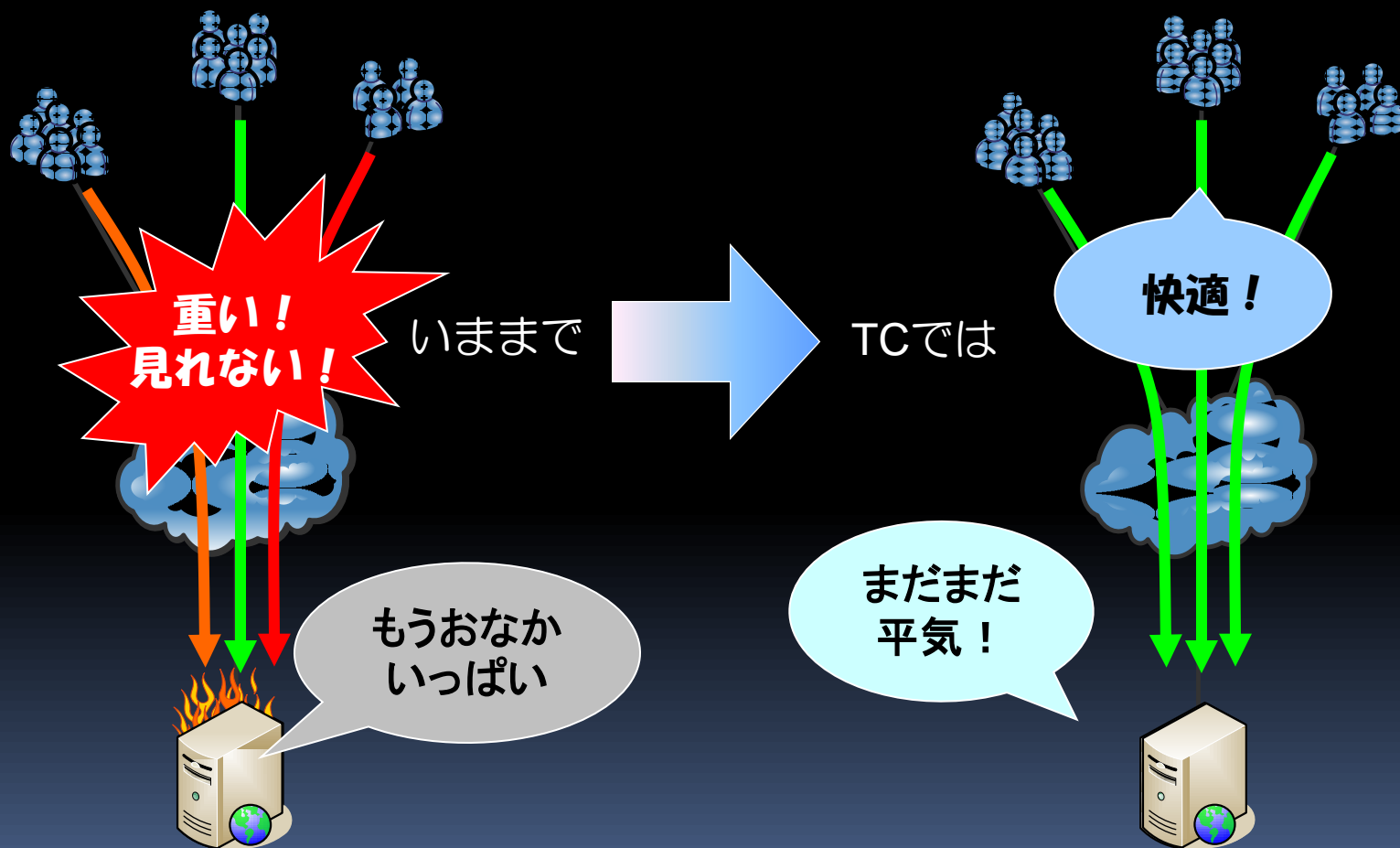


さらに3ノード追加して、
6UnitのVPSに！



サービス紹介 - サービスの特徴

オートスケールアップ



サービス紹介 - 運用面

いまのところは大きな問題はありませんが、課題はまだ多いです。

- 業務面
- 営業面
- IPアドレス、ネットワーク汚染

などなど

サービス紹介 - 問い合わせの傾向

サービスリリース当初は、まだクラウドというものがあまり浸透していないのか（コストメリットだけが浸透していたかも）専用サーバーでの大きめの案件の問い合わせが多かった。


例えば、
ある商品のポータルサイトを作成したい。
フロントのWebが3台で、DBが2台でいくら？
みたいな。

ここ最近ではクラウドを意識した問い合わせが増えてきている。

例えば、
自動でスケールアップしてほしい
使っていないときは安いんですね
みたいな。

クラウドサービスの将来

- ここ一年くらいで環境は揃いそう
 - “メタCloudAPI”というものが多数登場してきている。
 - ネットワーク仮想化もCisco/F5/Checkpointが参入したりとかなり進んでいる。
 - 運用面についてもモノは出てきている。
- 最も困難な課題は人（売り手・作り手・守り手・買い手）の順応、かも。
- ベンダー、データロックインの回避が成功するか否か。（そういう意味でXen/VMWareの戦いというのは利用者から見ると意味を無くすかも）



ご清聴ありがとうございました。